

# HPモジュラー クーリング システムG2フックアップ キット インストール インストラクション



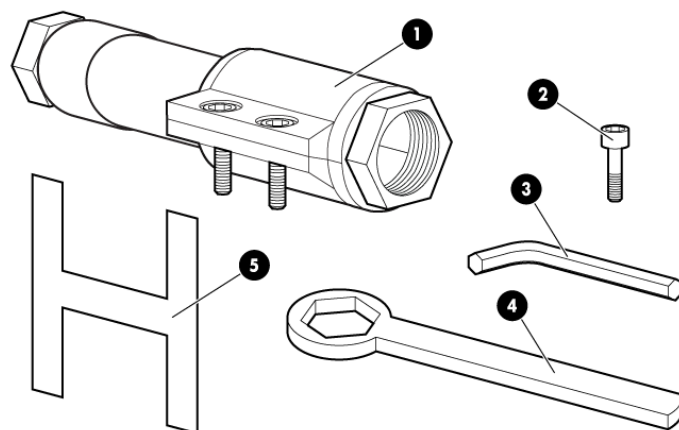
## このキットについて

HPモジュラー クーリング システム(MCS)G2ラックを設置する前に、MCSの設置位置にある施設の給排水管にこのキットを取り付ける必要があります。

設置できる位置については、HPのWebサイト<http://www.hp.com/go/rackandpower> (英語)にある『HP Modular Cooling System G2 Site Preparation User Guide』を参照してください。

## キットの内容

このキットには、以下の品目が含まれています。



番号	説明 (数量)
1	メイン ホース アセンブリ* (2)
2	M6ネジ (4)
3	M5六角L型キー (1)
4	キャップ レンチ (1)
5	警告ラベル (2)
**	ホース レンチ (1)

\*正しい縮尺で描かれているわけではありません。メイン ホースの実際の長さは、約3.5mです。

\*\* 図には表示されていません。

## 必要な工具

取り付けには以下の工具が必要です。

- ホース レンチ (キットに同梱)
- キャップ レンチ (キットに同梱)
- M5六角L型キー (キットに同梱)
- (オプション) 弓のこ

## (オプション) 施設の給排水管に追加 コンポーネントを取り付ける

HPモジュラー クーリング システムG2フックアップ キットは、複数の構成で取り付けることができます。MCS G2ユニットはこのキットのみでも動作しますが、特定の状況では追加のコンポーネントを取り付ける必要がある場合があります。

© Copyright 2010 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 608183-191  
2010年1月 (初版)

以下の追加コンポーネントの取り付けを検討してください。

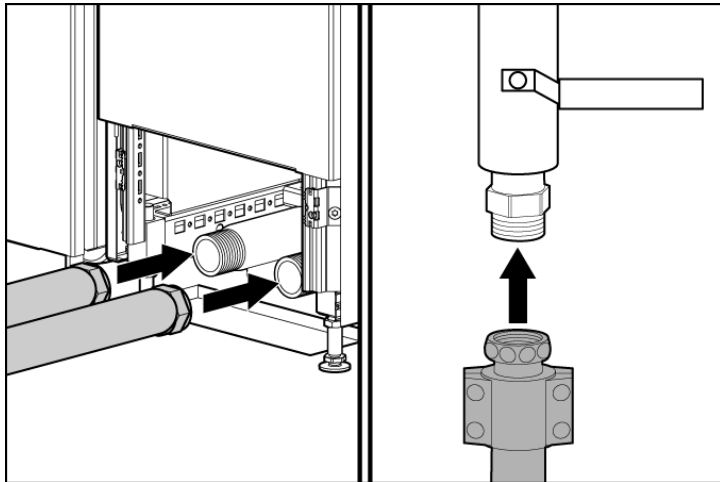
- ボールバルブ - 給水管と施設の水道の接続部にボールバルブを取り付けると、何らかの理由でMCS G2ユニットへの給水を停止する場合に容易に停止できます。ボールバルブを取り付けない場合は、ホースを取り外すと、施設のパイプから水が流れ出します。
- フィルターとバイパス - フィルターを取り付けると、MCS G2ユニットに供給される水の質を上げることができます。フィルターのバイパスを取り付けると、ご使用の装置の動作と冷却機能が向上します。
- 減圧バルブ - ご使用のMCS G2ユニットの圧力が、MCS G2の最大運転圧力である約100psi (6.9バール) を超える場合は、減圧バルブを取り付けてください。

推奨される構成と取り付けの例については、HPのWebサイト <http://www.hp.com/go/rackandpower> (英語) にある『HP Modular Cooling System G2 Site Preparation User Guide』を参照してください。

## ホースの向き

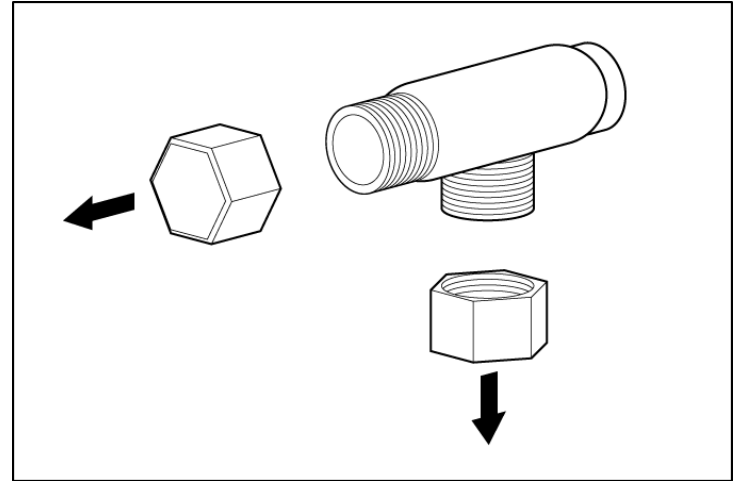
ホースの両端にはスイベルナットが取り付けられており、MCS G2に取り付ける側と施設の水道に取り付ける側の区別が付きにくくなっています。機械の動作を考えた場合には、どちらの側をどちらに取り付けてもかまいません。

簡単に取り付けするためには、クラムシールの付いている側を施設の水道に接続します。



## MCS G2ユニットのT型接続部のキャップを取り外す

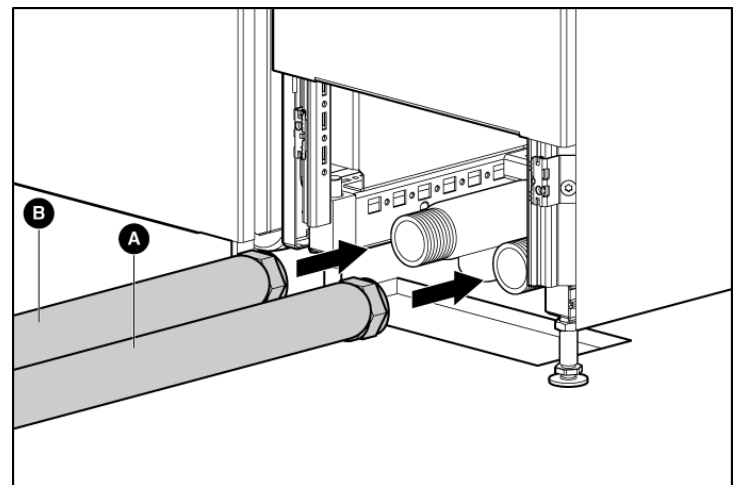
メインホースをフリーアクセスフロアの穴を通して取り付けるのか、それとも床の上を這わせて取り付けるのかを決めます。



- フリーアクセスフロアの穴を通してホースを配管する場合は、キャップレンチを使用して、T型接続部の下側のキャップを取り外します。T型接続部のサイドアームのキャップが取り付けられていることを確認してください。
- ホースを床の上で這わせる場合は、キャップレンチを使用して、T型接続部のサイドアームのキャップを取り外します。T型接続部の下側のキャップが取り付けられていることを確認してください。

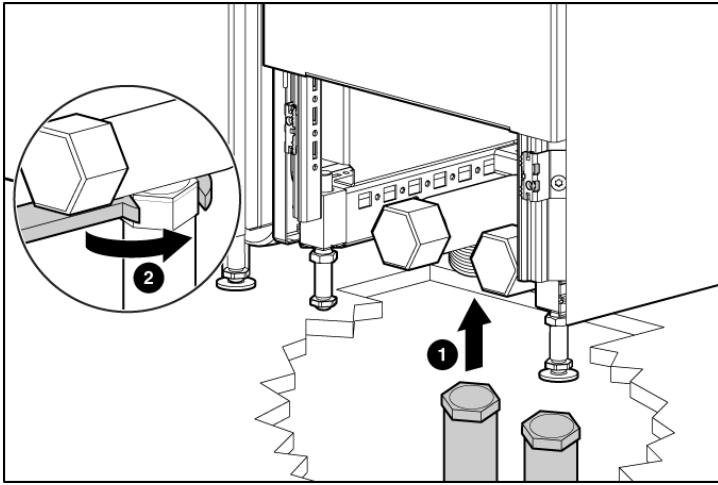
## MCS G2ユニットにメインホースを取り付ける

1. メインホースをMCS G2ユニットのT型接続部の該当する側に取り付け、手で締め付けます。



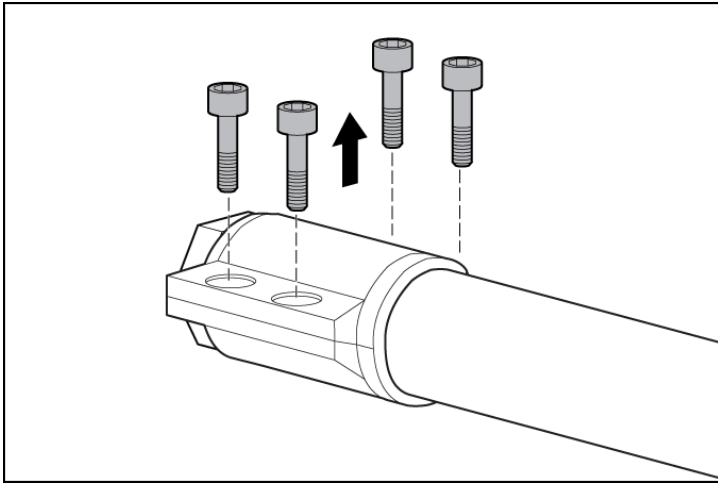
番号	コンポーネント	機能
A	主給水管	MCS G2ユニットに冷水を供給します。
B	主排水管	MCS G2ユニットから温水を排出します。

2. キットに同梱のホース レンチを使用してさらに少し締めます。

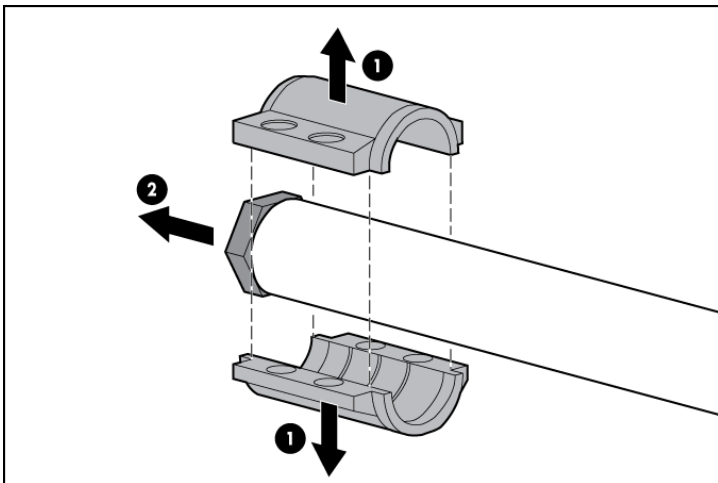


### (オプション手順) ホースを短くする

1. L型キー (キットに同梱) を使用して、クラム シェル クランプの4本のM6ネジを取り外します。すべてのネジが均等に緩み、外せるようになるまで、各ネジを1回りずつ回していきます。ネジは、後で取り付けることができるように保管します。

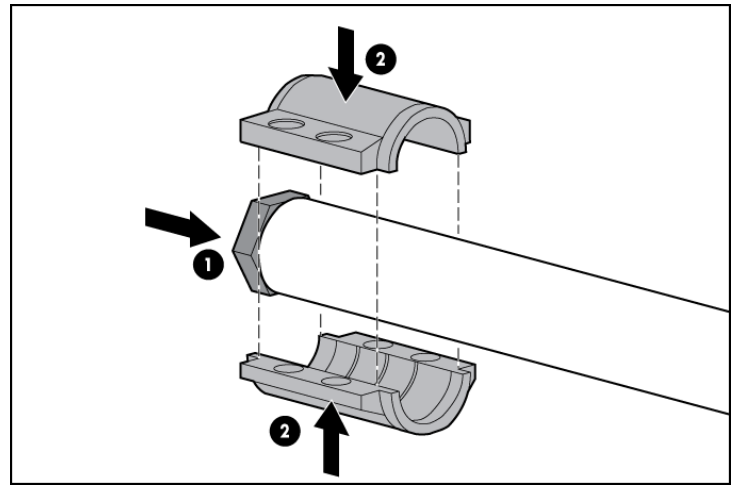


2. ホースの周囲からクラム シェル クランプを取り外し、ホースの端からスイベル ナットを取り外します。



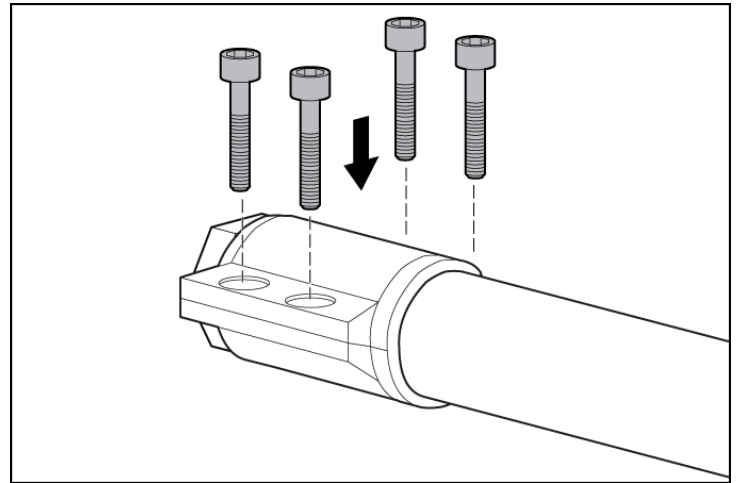
3. 弓のこを使って、ホースの端を切断して希望の長さにします。

4. ホースの端にスイベル ナットを差し込み、ホースの周囲にクラム シェル クランプを取り付けなおします。



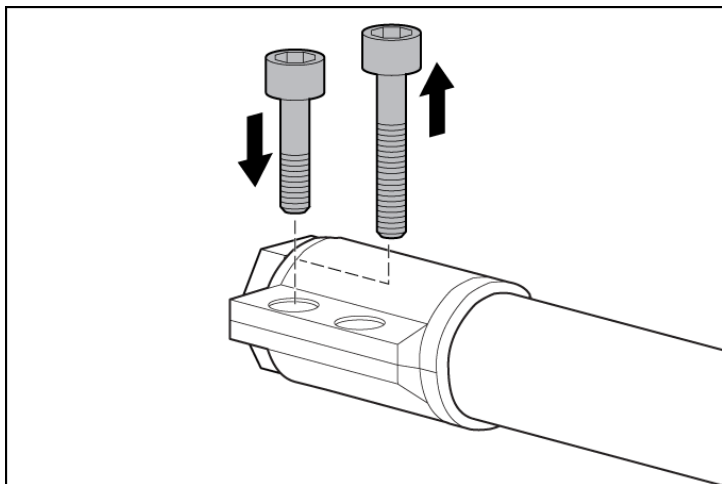
注：クラム シェルを締めるまでは、短いネジはクラム シェルのスレッドに届きません。したがって、まず長いネジを使ってクラム シェルを締めて固定してから、長いネジを元の短いネジに取り替えます。

5. キットに同梱の4本の長いM6ネジを挿入して、クラム シェル クランプをホースに固定します。



6. L型キーを使用して、長いM6ネジを1回りずつ締め、4本のネジがすべて均等に締まるようにします。クランプがしっかり締まっていないと、4本の短いM6ネジが届きません。

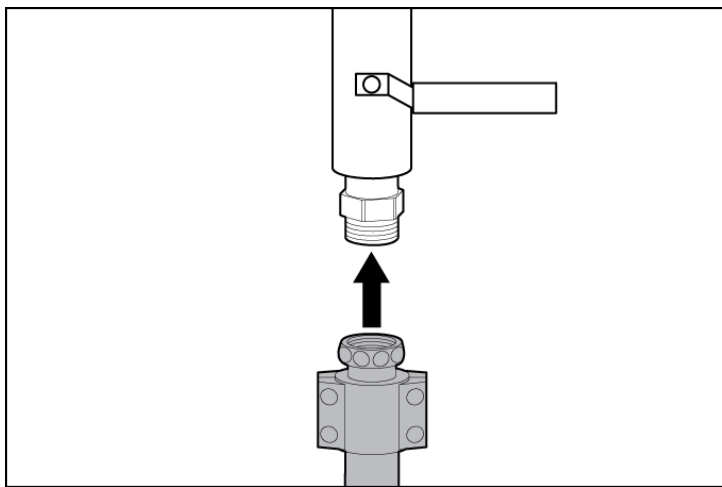
7. 長いM6ネジを元の短いM6ネジと交換します。作業は1つの穴ごとに進めます。



8. 4本の長いM6ネジをすべて元の短いM6ネジと取り替えたら、L型キーを使用して各ネジを完全に締めます。

## メイン ホースを施設の給排水管に取り付ける

1. メイン ホースを施設の給排水管に取り付けて、スイベル ナットを手で締めます。
2. キットに同梱のホース レンチを使用してさらに少し締めます。



## (オプション) ホースに警告ラベルを貼り付ける

注：警告ラベルには次の内容が記載されています。

Water will drain when disconnected from the facility piping.

(接続を解除すると、施設のパイプから水が流れ出します。)

ご使用のホースに絶縁体を追加する必要がある場合には、絶縁されたホースに警告ラベルを貼り付けてください。

